

広島市立楠那小学校  
社会科（4学年）シラバス

1. 教科の目標

・地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活や安全を守るための諸活動について理解できるようにし、地域社会の一員としての自覚をもつようにする。  
 ・地域の地理的環境、人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きについて理解できるようにし、地域社会に対する誇りと愛情を育てるようにする。  
 ・地域における社会事象を観察、調査し、地図や各種の具体的資料を効果的に活用し、調べたことを表現するとともに、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて考える力を育てるようにする。

2. 到達目標

観点	社会的な思考・判断	観察・資料活用の技能表現	社会的な事象についての知識・理解
社会的な事象への関心・意欲・態度			
目標	地域における社会的な事象から学習の問題を見出して追求・解決し、地域社会の社会的な事象の特色や相互の関連について考え、適切に判断する。	地域における社会的な事象を的確に観察、調査したり、地図や各種の具体的資料を効果的に活用したりするとともに、調べた過程や結果を工夫して表現する。	地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活や安全を守るための諸活動、地域の地理的環境、人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きを理解している。

3. 年間指導計画

月	学習内容	学習のねらい
4 5	けんこうな暮らしを守る 1 ごみのしまつ	・ごみ処理の様子を調べ、広島市が市民の健康な生活の維持と向上のために、計画的、協力的にごみ処理を行っていることを理解する。 ・わかったことを、絵、文章、グラフなどに分かりやすく表すことができる
6 7	2 暮らしをささえる水	・人々の生活にとって必要な飲料水の確保の事業は、組織的・計画的に進められていることが分かる。飲料水を確保するための事業や施設・設備の様子を調査したり見学したりしてわかったことを、絵、文章、グラフなどに分かりやすく表すことができる。
9	くらしのうつりかわり 1 古い道具と人々のくらし	地いきの開発につくした人々 ・古い道具を調べて、道具の工夫や生活の変化に気づき、人々の願いについて考える
10 11 12	文化財や年中行事 地域の開発につくした人々 1 千田貞暁と宇品港 2 選択（八木用水 広島カキ 太田川放水路） わたしたちの県の様子 1 広島市の位置と広島県の様子	・文化ざいや年中行事について進んで質問し、関心をもち、意欲的に調べ、理解することができる。 ・地域の開発につくした人々の願いや工夫や努力、そして地域の人々がそれを守ってきたことを理解する。 ・広島県の様子を白地図にまとめるなどの作業を通して、県の特色について考え概観することができる。
1 2 3	広島県のいろいろな地いき 広島県の広がりとからし	・地形の違いによって産業や暮らしに違いがあり、工夫しながら生活していることに気づくことができる。 ・人々の生活が他地域や外国と深く関わっていることに気がつくことができる。

4. 評価の観点・方法

・次のような方法で評価していきます。  
 取り組む様子 発言 発表 ノート テスト 絵図 見学メモ

5. 保護者の皆様へ

4年生は、主にくらしを支える人々や広島県の様子についての学習をします。また、総合の環境学習との関連も多くあります。関連ある新聞記事やテレビ番組などに関心を持つよう助言をいただくと助かります。